

# 令和7年度 第7回市民(消費者)セミナー

主催：全国あんしん探偵業協会

『危ない！お宅の防犯対策、大丈夫ですか？』



日時：令和7年3月19日

場所：ウイंक愛知 9階 903号室

司会：全国あんしん探偵業協会 理事 近藤かえで

開会の辞：13:30~13:35

全国あんしん探偵業協会 専務理事 坂井利行



主催者挨拶：13:35~13:40

全国あんしん探偵業協会 会長 西橋和久



1 限目：13:40~14:30 『住宅侵入、車両盗難の実態と対応策』

愛知県警察本部 防犯対策一係 警部補 磯崎晃氏



愛知県の刑法犯認知件数は戦後に比べて四分の一になっているが、

令和三年からは四年連続増加している。

#### ■住宅対象侵入盗について

- ・侵入盗が全国で二番目に多いのが愛知県
- ・空き巣 73% 忍び込み 24% 居空き 3% \*家にいない時だけじゃない
- ・6割近くは窓もしくはドアから侵入

#### ■住宅対象侵入盗に対する対策

- ・旅行の日程を SNS で公開しない

- ・貴重品を家に置かない
- ・防犯カメラの設置など犯人が嫌がる工夫をする

#### ■出店荒らしについて

- ・表出入り口からの侵入が6割、住宅に比べて圧倒的に多い

#### ■出店荒らしに対する対策

- ・店舗に貴重品を置かない
- ・金庫にベースボード(金属の板)を設置する

#### ■自動車盗について

- ・令和7年度は、愛知県で1,051件 \*全国圧倒的1位
- ・被害多発車種ランキング

1位 ランドクルーザー

2位 LEXUS LX

3位 プリウス

4位 アルファード

#### ■自動車盗に対する対策

- ・スマホ連動型カメラ⇒リアルタイムで認知可能
- ・警報装置⇒音を出す\*未遂121件中21件は音によって撃退
- ・GPS等の追跡装置⇒盗難後の車両の位置を把握する

#### ■特殊詐欺について

- ・SNS型投資詐欺の被害者は40~70代が7割

\*令和7年度の被害総額は171億円

#### ■特殊詐欺に対する対策

- ・『SNS型詐欺仮想対策ツール』を試してみる

2 限目：14:40~15:30 『街頭犯罪の実態と対応策』

名古屋市スポーツ市民局 地域安全推進課 担当課長 浅井豊久氏



#### ■名古屋市犯罪抑止対策 2025

・令和3年度から7年度にかけて愛知県は全国犯罪率ワースト2位

⇒愛知県は現在3位からの脱却に向けて活動中

・防犯4原則

1. 音⇒音を出す

2. 光⇒照らす

3. 時間⇒犯人に手間を取らせる

4. 人の目⇒犯人に見られていると意識させる

## ■名古屋市の街頭犯罪抑止に関する助成

- ・防犯灯 LED 化助成
- ・防犯カメラ設置助成
- ・防犯灯や防犯カメラの電気料の補助

などの助成を有効活用\*名古屋市のみ

## ■自転車盗

- ・刑法犯認知件数の中で自転車盗は 20~30%
- ・発生場所は、共同住宅が第一位
- ・50%がカギのかけ忘れで発生している⇒必ずカギを掛ける

## ■客引き行為等の禁止等

- ・四つの禁止⇒客引き行為 勧誘行為 客待ち行為 勧誘待ち行為
- ・対策⇒しない させない 利用しない

### 3 限目：15:40~16:40 『法的見地からの対応策』

愛知県弁護士会所属 弁護士 岩城善之氏



#### ■住居侵入等にかかわる犯罪例

- ・住居侵入⇒3年以下の拘禁刑または10万円以下の罰金
- ・器物損壊⇒3年以下の拘禁刑または30万円以下の罰金
- ・窃盗罪⇒10年以下の拘禁刑または50万円以下の罰金
- ・強盗罪⇒5年以上の有期拘禁刑

#### ■まとめ

- ・事後の対策よりも事前の対策が大事
- ・事前の対策は、防犯対策と保険対象になる

- ・ 保険対策は、弁護士費用保険よりも、盗難そのものに対する保険の方が良い
- ・ 事前対策がなくても諦めない⇒適切に法律家に援助してもらう

開会の辞：16:45~16:50

全国あんしん探偵業協会 副会長 黒川靖文

